

2020年8月26日

デザイン、回路構成を一新。最新の3次元音場機能、HDMI規格に対応し、  
映画をはじめ、ゲームや音楽の感動と楽しさを深めるネットワークAVレシーバーを新発売

## ヤマハ AV レシーバー 『RX-V6A』 『RX-V4A』

ヤマハ株式会社は、“AVレシーバーの価値を再定義する”という思いのもと10年振りに外観デザインを一新し、筐体・回路構成も一から見直すことで映像・音質性能をさらに高めた7.1chネットワークAVレシーバー『RX-V6A』および5.1chネットワークAVレシーバー『RX-V4A』の2機種を、10月中旬より順次全国で発売いたします。『RX-V6A』はDolby Atmos®/DTS:X®をはじめ、ハイトスピーカーなしで3次元音場をバーチャル再生できる「Dolby Atmos Height Virtualizer」機能\*1に対応しました。さらに2モデルともに、8K/60pパススルーやVRR、QMS、QFT、ALLMなどの最新規格\*1に準拠したHDMI端子も搭載しています。他にもWAV/AIFF 384kHz/32bit\*2、DSD 11.2MHzをサポートするハイレゾ再生、高品位音楽配信サービス「Amazon Music」、「Deezer HiFi」にも対応。映画やドラマなどの映像コンテンツはもちろん、ゲームや音楽など様々なコンテンツの感動と楽しさをさらに深めるAVセンターとして、ヤマハならではの音楽体験を提供します。



### <概要>

1. 臨場感 ～ヤマハならではの深い音楽体験と没入感を追求～
  - 「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X®」対応デコーダー搭載、「Dolby Atmos Height Virtualizer」対応\*1 (RX-V6A)
  - 独自のシネマDSP技術やバーチャル・プレゼンススピーカー機能、視聴環境最適化システム「YPAO」搭載
  - 前機種比で約2倍のハイスルーレートを実現。384kHz/32bit D/Aコンバーターなどを採用した高音質設計
2. 先進機能 ～あらゆる映像コンテンツの魅力を最大限に引き出す～
  - 最新規格\*1VRR、QMS、QFT、ALLMをはじめ、8K/60pパススルー\*1 & 4Kアップスケーリング、HDR10+\*1、eARC対応のHDMI端子搭載
3. デザイン ～AVレシーバーの価値を再定義する、感性に訴えかける美しさ～
  - 日本語表示も可能な液晶ディスプレイ採用、機能美を追求した黒鏡面仕上げのシンプルデザイン
4. ネットワーク機能 ～最先端の楽しみ、新しい感動を提供～
  - WAV/AIFF 384kHz/32bit\*2 & DSD 11.2MHzもサポートするハイレゾ再生や「Amazon Music」、「Deezer HiFi」対応など、充実したネットワーク機能
  - 独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」
  - 音声アシスタント機能「Amazon Alexa」に対応

\*1：ファームウェア更新により対応予定。

\*2：RX-V4AはWAV/AIFF 192kHz/32bit、FLAC 192kHz/24bit。

品名	品番	色	価格	発売時期
AVレシーバー	RX-V6A	(B) ブラック	65,000円(税抜)	10月中旬
AVレシーバー	RX-V4A	(B) ブラック	45,000円(税抜)	10月下旬

◎当初月産予定台数：RX-V6A 21,000台、RX-V4A 12,000台

### ■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口 TEL 0570-011-808

## <主な特長>

### 1. 臨場感 ～ヤマハならではの深い音楽体験と没入感を追求～

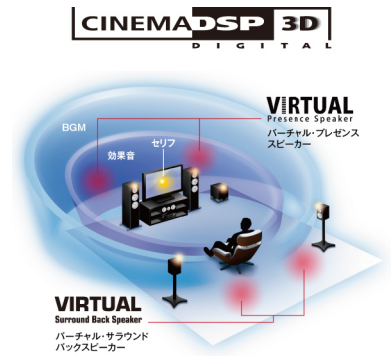
- ・「Dolby Atmos®」 & 「DTS:X®」 対応デコーダー搭載、  
「Dolby Atmos Height Virtualizer」 対応\*1 (RX-V6A)

『RX-V6A』には Dolby Atmos® (ドルビーアトモス) と DTS:X®、ふたつの 3次元サウンドフォーマットに対応したサウンドデコーダーを搭載しました。個々の音を、頭上を含めた室内のあらゆる位置に定位または移動させ、3次元的な音響空間を簡単に創り上げることのできるこの技術への対応により、リアルな包囲感や移動感を家庭のシアタールームで楽しむことができます。さらに「Dolby Atmos Height Virtualizer」にも対応しているので、ハイトスピーカーを設置していない 5.1ch、7.1ch のシステム構成でも、高さ方向を含むあらゆる方向から音が感じられる没入感の高い音場が得られます。



- ・独自のシネマ DSP 技術やバーチャル・プレゼンススピーカー機能、  
視聴環境最適化システム「YPA0」により臨場感あふれるシアター空間を創出

ヤマハ独自の音場創生技術「シネマ DSP」を活かし、映画や音楽、テレビ放送、ゲームなどさまざまなソースに合わせて最適化した 17 種類のサウンドプログラムを搭載しました。さらに 7.1ch モデルの『RX-V6A』では、内蔵パワーアンプの 2ch 分をフロントプレゼンススピーカーまたはサラウンドバックスピーカーに割り当てられるアサイン機能により、実物のプレゼンススピーカーを使用したリアルな「シネマ DSP (3D モード)」再生にも対応しています。また最大 8 箇所での計測結果を総合評価して調整精度を高めるマルチポイント測定、室内の初期反射音を制御して左右スピーカーの設置環境の違いによる音質・音場の隔たりなども有効に補正する YPA0-R. S. C. により、専用施工されたシアタールームで聴くような臨場感を手軽に楽しむことが可能です。



- ・前機種比で約 2 倍のハイスルーレートを実現。  
384kHz/32bit D/A コンバーターなどを採用した高音質設計

本シリーズでは筐体をはじめ、電源部や内部ワイヤリング、プリント基板パターンといった回路設計を刷新することで当社従来モデル比で約 2 倍、フラッグシップセパレートアンプ MX-A5200 と同等のハイスルーレートを実現しました。これにより信号の追従性と安定性を格段に高め、ハイレゾソースなど高周波を含む音声信号の再現性を向上しています。他にも、ヤマハ HiFi プリメインアンプでも使用されている 2ch ステレオ仕様のバーブラウン社製 384kHz/32bitD/A コンバーターをマルチチャンネル用に 4 基 (RX-V4A は 3 基) 搭載した D/A セクションやアナログ/デジタル完全分離パワーサプライなどの採用により、SN 感に優れ卓越した空間表現を可能とするとともに、長時間の視聴でも聴き疲れしない音質を追求しました。さらに専用の音質チューニングを各機種ごとに実施し、『RX-V6A』では広大な音場と迫力を感じさせるワイドレンジな音を、『RX-V4A』ではエネルギー感あふれる心地のよい音を実現しています。

## 2. 先進機能 ～あらゆる映像コンテンツの魅力を最大限に引き出す～

- ・最新規格\*1VRR、QMS、QFT、ALLMをはじめ、  
8K/60p パススルー\*1 & 4K アップスケーリング、HDR10+\*1、eARC 対応の HDMI 端子搭載

HDR10+映像の伝送や HDCP2.3、8K/60p 4:4:4 映像信号のパススルー/4K アップスケーリングに対応する 7 入力\*3/1 出力 (RX-V4A は 4 入力/1 出力) の HDMI 端子を装備しました。さらに映像ソースとディスプレイのリフレッシュレートを同期し映像のチラつきを抑制する VRR (Variable Refresh Rate) や画面のブラックアウトや表示の乱れを起こすことなく、素早くコンテンツの入力を切り替えることができる QMS (Quick Media Switching)をはじめ、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減する QFT (Quick Frame Transport)、コンテンツに応じて画質優先/低レイテンシー優先を自動的に切り替える ALLM (Auto Low Latency Mode) など、最新の HDMI 規格をサポートしています。他にもロスレス音声やオブジェクトオーディオも伝送可能とした eARC にも対応しています。

\*3 : 8K/60p パススルー対応は HDMI1～3 のみ。



## 3. デザイン ～AV レシーバーの価値を再定義する、感性に訴えかける美しさ～

- ・日本語表示も可能な液晶ディスプレイ採用、  
機能美を追求した黒鏡面仕上げのシンプルデザイン

本体のデザインは、黒鏡面仕上げの前面パネルの中央に大型ボリュームノブを配置したシンプルかつ精度感の高いデザインに一新しました。情報を表示していないときには黒鏡面と同化する液晶ディスプレイやタッチセンサー式の操作ボタン、プレイド (格子) 模様を施した天面/側面の放熱口など細部にまでこだわった仕様で、テレビに美しく調和するのはもちろん現代のライフスタイルにマッチし、ラックの上に設置してもインテリアを乱すことなく空間をスタイリッシュに演出します。さらに入力コンテンツや音場プログラム名、ラジオ局名などの情報を表示する前面ディスプレイには高解像度で見やすいフルドット液晶表示を採用しました。日本語表示にも対応したうえ、ボリューム調整や入力切り替え時など、操作に応じて重要な情報を大きく表示するなど、使いやすさにもこだわった仕様としています。



## 4. ネットワーク機能 ～最先端の楽しみ、新しい感動を提供～

- ・WAV/AIFF 384kHz/32bit\*2 & DSD 11.2MHz もサポートするハイレゾ再生や「Amazon Music」、 「Deezer HiFi」 対応など、充実したネットワーク機能

ハイレゾ音楽再生は DSD 11.2MHz、WAV/AIFF 384kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、FLAC 384kHz/24bit\*2、Apple Lossless 96kHz/24bit を幅広くサポートします。また、6,500 万以上の曲をロスレス音質 (最大 192kHz/24bit) でストリーミング聴取できる音楽配信サービス「Amazon Music」\*4や「Deezer HiFi」\*5に対応したほか、音楽配信サービス「Spotify」 (スポティファイ) のストリーミング聴取も「Spotify Connect」\*6 (スポティファイ コネクト) 機能を利用して便利に楽しめます。

\*4 : Amazon Music の利用には、有料アカウントへの登録が必要です。

\*5 : Deezer HiFi は月額制の有料サービスで、利用には別途契約が必要です。また本機で Deezer HiFi を聴取するには、ヤマハが提供する操作アプリ「MusicCast CONTROLLER」 (無償) のインストールが必要です。

\*6 : Spotify Connect の利用には、Spotify アプリ (無料) のインストールが必要です。

amazon music

deezer

Spotify

## ・聴く楽しさを家中に広げるヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」

家庭内に設置した複数の MusicCast 対応音響機器\*7 の操作や、対応機器間での音楽コンテンツの共有などがひとつのアプリで行えるヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」（ミュージックキャスト）に対応しました。専用の「MusicCast CONTROLLER」アプリをお手持ちのスマートフォン/タブレットにインストールすれば、MusicCast 対応機器と本機との間で音楽コンテンツの配信・共有・リンク（同期）再生を簡単に行うことができます。さらに本機の電源をオンにすると、本機とリンクしたすべての MusicCast 対応機器の電源が連動してオンになり、アプリを立ち上げなくても共通のコンテンツを複数の場所で同時に聴くことができるトリガー再生機能も装備しています。

\*7: 対応機器などの詳細は当社製品サイトでご確認ください。

[https://jp.yamaha.com/products/contents/audio\\_visual/musiccast/](https://jp.yamaha.com/products/contents/audio_visual/musiccast/)



## ・音声アシスタント機能「Amazon Alexa」\*8 に対応

音声アシスタント機能「Amazon Alexa」に対応し、スマートスピーカーに話しかけるだけで、本体電源の ON/OFF や音量調整、入力切り替えなどの基本操作が手軽に行えます。さらに Apple の AirPlay 2 と「Siri」にも対応しているので、Apple 社製デバイスの音楽を、本機をはじめとする複数の MusicCast 対応機器や AirPlay 2 対応スピーカーへ同時にストリーミングして再生することができ、Siri を使って MusicCast 対応機器を声でコントロールすることも可能です。

\*8: 「Amazon Alexa」の利用には、Amazon アカウントへの登録が必要です。



＜主な仕様＞

型番		RX-V6A	RX-V4A
定格出力	20Hz-20kHz、2ch 駆動	100W/ch (8Ω、0.06%THD)	80W/ch (6Ω、0.06%THD)
	1kHz、1ch 駆動	125W/ch (8Ω、0.9%THD)	115W/ch (6Ω、0.9%THD)
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、1ch 駆動	150W/ch (8Ω、10%THD)	145W/ch (6Ω、10%THD)
内蔵パワーアンプ数		7	5
音声入力端子	アナログ	4 系統：ステレオ RCA 4 (PHONO1含む)	3 系統：ステレオ RCA 3
	デジタル	2 系統：光 1、同軸 1	
音声入力端子 (その他)		2 系統：USB 1、ネットワーク 1 (100Base-TX/10Base-T)	
音声出力端子	スピーカー出力	7ch (フロントL/R、センター、サラウンドL/R、 サラウンドバックL/R [Zone2、Bi-AMP 兼用]、 フロントプレゼンス [Zone2 兼用])	5ch (フロントL/R、センター、サラウンドL/R [Bi-AMP、ZoneB 兼用])
	PRE OUT	フロントL/R、サブウーファー (MONO) ×2	サブウーファー (MONO) ×2
	その他	1 系統：ヘッドホン 1	
HDMI 端子 入力/出力		7 入力/1 出力 (HDCP2.3 に対応)	4 入力/1 出力 (HDCP2.3 に対応)
HDMI パススルー		8K/60p 4:4:4、BT.2020、HDR (HDR10+、Dolby Vision™、Hybrid Log-Gamma)	
シネマ DSP プログラム数		17	
オブジェクトオーディオ対応		Dolby Atmos®/DTS:X®	—
Bluetooth® 再生方式 (受信)	バージョン	Ver. 4.2	
	対応プロファイル	A2DP/AVRCP	
	対応コーデック	SBC/AAC	
ネットワーク 関連機能	Wi-Fi	○(2.4GHz/5GHz IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠) ※IEEE802.11ac は 20MHz チャンネル帯域幅のみ	
	対応音声フォーマット (USB、サーバー)	DSD 11.2MHz、Apple Lossless 96kHz/24bit、 WAV/AIFF 384kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、 FLAC 384kHz/24bit、 MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz/24bit	DSD 11.2MHz、Apple Lossless 96kHz/24bit、 WAV/AIFF 192kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、 FLAC 192kHz/24bit、 MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz/24bit
	ギャップレス再生	○(WAV/FLAC/Apple Lossless/AIFF/DSD に対応)	
	AirPlay 2	○	
	機器連携	○(MusicCast®機能)	
	ストリーミング サービス	○(インターネットラジオ、Spotify Connect、Amazon Music、Deezer HiFi 対応)	
チューナー		AM/FM (ワイドFM 対応)	
アプリ操作		MusicCast CONTROLLER	
消費電力		360W	260W
待機時消費電力		0.1W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ネットワークスタンバイ OFF 時)	
		2.4W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ ネットワークスタンバイ (WiFi)/ Bluetooth®スタンバイ ON 時)	2.5W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ ネットワークスタンバイ (WiFi)/ Bluetooth®スタンバイ ON 時)
寸法 (幅×高さ×奥行)		435W×171H×377D mm (Wi-Fi アンテナ直立時:435W×245H×377D mm)	
質量		9.8kg	8.8kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 (2 本)、AM アンテナ、FM アンテナ、 YPAO 用マイク、スタートアップガイド	



ヤマハ AV レシーバー 『RX-V6A』 カラー：(B) ブラック  
本体価格 65,000 円（税抜）

< 製品情報 >

[https://jp.yamaha.com/products/audio\\_visual/av\\_receivers\\_amps/rx-v6a/index.html](https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-v6a/index.html)



ヤマハ AV レシーバー 『RX-V4A』 カラー：(B) ブラック  
本体価格 45,000 円（税抜）

< 製品情報 >

[https://jp.yamaha.com/products/audio\\_visual/av\\_receivers\\_amps/rx-v4a/index.html](https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-v4a/index.html)

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

※掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)（取材申し込みや画像ダウンロードが可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL 0570-011-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）